☺健全な物欲は健全な好奇心✴に宿る‼ いまポパイが気になるモノ🤩とコト😎2💨1💨5💨

2019年6月号（毎月9日発行）5月19日発売 昭和52年4月27日 第三種郵便物認可 第44巻 第6号

POPEYE®

Magazine for City Boys

2019 JUNE Issue 866 ¥840

6

欲しいもの、したいこと。

GUCCI
gucci.com
#GucciShowtime

CELINE

CELINE.COM

Church's
English shoes
church-footwear.com

POPEYE
Magazine for City Boys
June 2019 Issue 866

©マガジンハウス2019
禁転載 ©Hearst Holdings, Inc.

Contents

028 すっとシアサッカーが着ていたい。
036 何はなくともポケットTシャツ。
042 歌舞伎座にちょっといい靴を履いて。
044 トーピング調理器具を試してみたい。
046 世界のボードゲームをやり込みたい。
048 あの人の欲しいもの、したいこと① 田我流
049 花瓶を買いに福岡に。
050 ちょっとハイキングに、ニュージーランドへ。
058 ワークウェアで遊びたい。
066 ニットポロで風を切る。
068 品のいいヴィンテージジーンズを探して。
070 なんとなくクラシックなベストが欲しい。
071 なんとなくクラシックなポロシャツも1枚。
072 テントサウナでととのいたい。
076 つなぎが着たい。
077 あの人の欲しいもの、したいこと② 中嶋大介
078 ドラマを"ビンジ・ウォッチング"する空間を整えたい。
080 ガーナの映画ポスターが気になる。
081 GAPのクラシックを探しに。
082 あの人の欲しいもの、したいこと③ マイク・エーブルソン
083 気軽にワイドスプレッドカラーシャツ。
084 ガブガブ飲めるワインを買っておく。
085 レコードのように額を掘りたい。
086 なぜ韓国のものに惹かれるのかを探りに。
092 適当に羽織れる半袖のニットを。
094 SIMフリースマホだけで深夜特急ルートを辿りたい。
096 気負わず柄シャツ。さらに、ピンクのシャツも。
098 ライブは白T、タックインで。
100 ベージュのシャツでどこへでも。
101 あの人の欲しいもの、したいこと④ クリス・コントス
102 ちょっとクセのある時計を掘りに。
104 高知にいい外岩があると聞いて。
110 芝生に寝転びたい。

111
YELLOW BOOK

特集
欲しいもの、したいこと。

013 POP×EYE たったいま欲しいもの。
024 村上T 僕の愛したTシャツたち 村上春樹
149 popeye notes

POPEYEJOURNAL
139 愉快な旅人。 聞き手／満島真之介 ゲスト／中村俊郎
142 本と映画のはなし。 酒 航太
143 音楽のこと。 CHINPAN
144 Sing in me 坂口恭平

153 シティボーイの憂鬱
154 続・味な店 平野紗季子
156 Popeye Forum テーマ／トム・サックスと……。
158 フード／緒方敦馬 押入れ探偵団／しまおまほ
159 ANIフォトのせかい／スチャダラパーANI 映画／三宅 唱
160 橋本愛のカルチャー日記。
161 東京タイアップデート 大根 仁
162 ボクと同級生。 平野太呂 ゲスト／今里
165 Good to see you! 佐久間裕美子
167 青春狂の詩 岡宗秀吾
168 料理と本の話。 松浦弥太郎
170 日々の事 ピーター・サザーランド
172 TO DO LIST
174 HELLO My Name is...
180 ジョン&ホール 待ち伏せは来月まで待って…。死後くん／次号予告

「ポパイ」電子版はじめました！
Amazon kindleストアなどの電子書店で購入可。
NTTドコモの「dマガジン」（雑誌読み放題サービス）でも読めます。

facebook → @mhpopeye twitter → @POPEYE_Magazine
instagram → @popeye_magazine_official http://magazineworld.jp/popeye/

Cover
Title Design
Sensei Horiuchi
Photo
Taro Hirayama

Publisher
Takafumi Ishiwatari

Editor in Chief
Ko Matsubara

Deputy Editor
Akihiro Furuya
Kazuyoshi Saito

Senior Editor
Hiroyuki Aoyama
Masaki Yoneyama

Editor
Kenta Enomoto
Kazuto Yano
Takahiro Tsunoda
Daiki Fukushima

Contributing Editor
Tamio Ogasawara
Kosuke Ide
Koji Toyoda
Keisuke Kagiwada
Ryoko Iino
Neo Iida

Art Director
Akinobu Maeda

Designer
Tomohiro Saito
Katsuyoshi Mawatari
Itsuki Nomura
Misato Tarao

Production Manager
Shuichi Ono

Media Promotion Dept.
Tomio Matsumizu
Masato Oshima
Momoko Ito

Circulation
Jun Kawaguchi

Production
Yutaro Hachisuka

Publicity
Shigetomo Nagata

photo: Shuhei Okada

By appointment to
His Royal Highness The Prince of Wales
Shoe Manufacturers

Tricker's

トリッカーズ 青山店

GRAND OPEN

東京都港区南青山5-4-27

03-6805-1930

www.trickers-store.jp

GMT inc. www.gmt-tokyo.com 03-5453-0033

暖かくなり、物欲がむくむくと湧く。お財布の紐もだるんだるんに緩む。この時季にしたいこと？　そりゃあ買い物に決まっている。まずはコレ！　オーセンティックなラガーシャツがモチーフの〈ユニクロ〉×〈エンジニアド ガーメンツ〉のコラボポロシャツ。"EG"らしいミリタリーの気配がする胸元のキルティングステッチも、何かと便利なポケットも、かなり嬉しい。生地は鹿の子ではなく、ちょい厚コットン100％で着心地もすこぶる快適。上品なブラックを選んでみたけど、せっかくだし他のホワイトとオリーブも買ってしまおうかと悩み中。ポロシャツ￥1,990 5月下旬発売予定（ユニクロ アンド エンジニアド ガーメンツ）、Tシャツ￥590（ともにユニクロ ☎0120-170-296）

Early Summer To Do List 01

ユニクロ×エンジニアド ガーメンツのオーバーサイズポロシャツ

photo: Taro Hirayama styling: Shinichi Sakagami grooming: Hori edit: Ryoko Iino

ANATOMICA

2019 SPRING & SUMMER

www.anatomica.jp

Early Summer To Do List 02

ドレイクスのバンダナ

〈ドレイクス〉の英国的なペイズリー柄のバンダナはシルク100%。そんなリッチな逸品は、いつものふっといチノパンのベルトループに引っ掛けるのがいいよね。バンダナ¥17,000（ドレイクス／Drake's 銀座店☎03-6263-9955） ユーズドの〈ブルックス ブラザーズ〉のオックスフォードシャツ¥3,500（Shibuya "T"☎03-3464-5177） チノパン¥7,900（ギャップ／ギャップ新宿フラッグス店☎03-5360-7800） '70sヴィンテージの〈ロレックス〉の時計「REF341002-127」¥248,000（ワンミニッツギャラリー☎03-3478-2874） コットン素材のリブソックス¥3,000（パンセレラ／真下商事☎03-6412-7081） ポートシューズ「690ヨット」¥118,000（J.M. WESTON／J.M. WESTON青山店☎03-6805-1691）

この地球(ほし)に生まれてよかった
そう思える生き方がいい

KEEP GREEN

SOLSO HOME

SOLSO HOME Shinjuku
160-0022 東京都新宿区新宿 3-14-1
伊勢丹新宿本店 5F インテリア
Open 10:00-20:00 不定休
Tel 03-3352-1111(代表)

SOLSO HOME Futako
158-0094 東京都世田谷区玉川 1-14-1
二子玉川ライズ S.C. テラスマーケット2F 蔦屋家電内
Open 10:00-19:00 不定休
Tel 03-6447-9775

SOLSO HOME Nihombashi
103-6101 東京都中央区日本橋 2-5-1
日本橋髙島屋 S.C. 1F
Open 10:30-20:00 不定休
Tel 03-6225-2140

http://solsohome.com

BIOTOP NURSERIES

BIOTOP NURSERIES Tokyo
108-0071 東京都港区白金台 4-6-44 1F
Open 11:00-19:00 不定休
Tel 03-3444-2894

BIOTOP NURSERIES Osaka
550-0015 大阪市西区南堀江 1-16-1 1F
Open 11:00-19:00 不定休
Tel 06-6531-8225

BIOTOP NURSERIES Fukuoka
2019 Spring New Open
810-0042 福岡市中央区赤坂 2-6-30 2F
Open 11:00-19:00 不定休
Tel 092-751-7062

http://www.biotop.jp

SOLSO FARM

SOLSO FARM
216-0001 神奈川県川崎市宮前区野川 3414
Open 10:00-17:00
土日祝のみ営業(冬季・荒天時 休業)
Tel 044-740-3770

http://solsofarm.com

SOLSO PARK

SOLSO PARK
107-0062 東京都港区南青山 1-12-13
Open 10:00-19:00 不定休
Tel 03-6812-9770

http://solsopark.com

GREEN'S FARMS
2019 Spring New Open

GREEN'S FARMS
650-0002 神戸市中央区北野町 1-5-4

http://greensfarms.jp

FARM STAY
GREEN'S FARMS

FARM STAY(淡路島)
Open 金・土・日・月・祝日
ご予約のお客様のみお知らせしております

http://greensfarms.jp

SOLSO MARKET
ONLINE STORE

SOLSO MARKET

http://solsomarket.com

www.solso.jp

Recruit!

リクルートのお問い合わせはこちら
info@solso.jp

Early Summer To Do List 03-1

ポキットのメッセンジャーバッグ

わかる人には懐かしい、英国は〈ポキット〉のクロスボディバッグ。久しぶりに持つのもいいなと思ったら、モダンなナイロンのメッセンジャーバッグが登場していた！　防水、大容量、ベルトも丈夫なシートベルト素材で質実剛健。ドーム型のポケットなど、進化したってどこかやっぱり愛嬌がある。メッセンジャーバッグ¥32,000（ポキット／ホームステッド☎03-6455-4460）　コットンスーツ¥186,000（カルーゾ／ビオトープ ジュンカスタマーセンター☎0120-298-133）　ユーズドの〈ブルックス ブラザーズ〉のオックスフォードシャツ¥3,500（Shibuya "T"☎03-3464-5177）　ユーズドのキャップ¥5,000（メモ☎03-3498-9100）

Early Summer To Do List 03-2

アークテリクスのバックパック

ついにやってくる梅雨の時季、これっぽっちも荷物を濡らしたくない人は、高次元複合構造テクノロジーなる響きだけでもすごそうな技術のバックパックを。生地は防水性のあるラミネート加工で、ジップも止水。とにかく最強。「グランヴィル ジップ 16 バックパック」¥26,000（アークテリクス／アークテリクス コールセンター☎03-6631-0833）　コットンスーツ¥186,000（カルーゾ／ビオトープ ジュンカスタマーセンター）　ユーズドの〈ブルックス ブラザーズ〉のオックスフォードシャツ¥3,500（Shibuya "T"）　ユーズドのアノラック¥5,800（プロップス ストア アネックス☎03-6455-5388）　ユーズドのキャップ¥5,000（メモ）

WELCOME TO A&F COUNTRY

A&F

www.aandf.co.jp

photo: Shunya Arai styling: Shinichi Sakagami grooming: Yoshikazu Miyamoto illustration: AGO edit: Ryoko Iino

THE CITY BOY

BEAUTY&YOUTH
UNITED ARROWS

007

Zen

ゼン　モデル

ゼンは22歳。控えめに言って、東京でいちばんカーリーヘアが似合う男の子。いつも静かで、僕たちは彼が無邪気にはしゃいでいるところを見たことがない。でも、けっして根が暗いとかじゃないんだ。この日も初対面の相棒、リコとすぐにうちとけて、場を和ませてくれたし、僕たちと話すときだって丁寧に言葉を選んで思慮深いっていう感じ。彼は「こんにちは」も「ありがとう」もしっかり目を見て話してくれるからなんだか嬉しくなるし、彼の言葉には嘘がないって思えるよ。と、ここまで書いて気づいたけど、ゼンって「ムーミン」のスナフキンに似ているのかも。つかみどころがないけどみんなにとても愛されていて、まわりの時間がゆったり流れているところとか、いつも履いている靴がちょっとボロボロのところとかね（笑）。

MY FAVORITE

小説と左右違う靴下

子供の頃から読書家のゼン。クラシックなのが好みで、この日はジュール・ヴェルヌの小説『八十日間世界一周』を読んでいた。その姿を感心しながら眺めていると、ゼンの左右の靴下が違うことに気づく。「毎朝靴下を探すのが面倒で、いつも適当に引っ張り出して別々のものをはきます。左右揃うのはごく稀です」。けっこうワイルド。でも、その適当な感じがイケてるね。

NEW BALANCE 574V2

別注のクリーンなホワイトカラーと山の気配がするレースがモダン。男の子／Tシャツ¥12,000（エイチ ビューティ＆ユース☎03-6438-5230）　スニーカー「574V2」¥13,800（ニューバランス×ビューティ＆ユース／ビューティ＆ユース ユナイテッドアローズ 渋谷公園通り店☎03-5428-1893）　女の子／スニーカー「574V2」¥13,200（ニューバランス×ビューティ＆ユース）、Tシャツ¥6,000（ビューティ＆ユース／ともにビューティ＆ユース ユナイテッドアローズ 渋谷公園通り店）　スニーカーはユニセックス展開。5月15日発売予定。その他は私物

BEAMS+
www.beams.co.jp

服とかカルチャーについて、よーく考えてみよう。

BEAMS CULTURAL STUDIES

1
ジョー・ディマジオ×ニューヨーク・ヤンキース。1940年代。

2
野茂英雄×ロサンゼルス・ドジャース。1990年代。

3
映画『アベンジャーズ／エンドゲーム』×読売ジャイアンツ。2019年。

4
ビームス×ブロード地のベースボールシャツ。2019年。

photo: Taro Hirayama styling: Shinichi Sakagami text: Neo Iida edit: Ryoko Iino

ようやく普段着にしたいベースボールシャツの登場だ。

ベースボールシャツって難しい。少年野球をやってた身からするとユニフォームでしかなくて、すなわち柔道における柔道着、水泳における水着、相撲におけるまわし。街中で着るには勇気がいる。ただ、あのシャツのフォルムはどんなスポーツのものよりカッコいいとは思う。19世紀末の白いフランネルシャツに始まり、20世紀初めにはすでに今の形になった。メジャーリーグのも日本プロ野球のも、その歴史含めて大好きだ。野茂世代のシャツが'90年代アイテムとして見直されたり、映画のコラボグッズが生まれたりと、ベースボールシャツ界隈にも動きがあるようだけど、個人的には〈ビームス〉がベースボールシャツを作ったのがトップニュース。

「ニューヨークに行くと、みんな普通にヤンキースのユニフォームを着てるじゃないですか。あの感じがカッコいいなと思っても、日本だとなかなかそうはいかない。それなら素材やシルエットを変えて、街で着やすいシャツを作ってみようと思ったんです」

そう話してくれたビームス ジャパン、ディレクターの鈴木竹彦さんは、これまでも数回『BEAMS JAPAN』でオリジナルのベースボールシャツを作ってきた。最近ではロゴやチーム名のないインディゴ染めのシャツを発売したけれど、今回はよりシンプルだ。

「生地はブロードです。この10年くらい、ストリート一辺倒でオックスフォード生地が主流だったんですけど、最近は少しキレイめの素材をミックスする流れがあります。それで光沢感のあるブロード地を使い、サイズもかなりルーズに仕上げました。ジャストで着るとユニフォーム感が出てしまうし、ある程度の抜け感があったほうがシルエットも綺麗に見えますから」

羽織ったら、ただのシャツみたいによく馴染んだ。かつての野球少年も、もうベースボールシャツの普段使い問題に怯えなくて大丈夫。したっ！

1. ジョー・ディマジオが着ているのは万国博覧会ロゴ入りの1938年製。2.「"90年代の野茂アイテム"っていう視点で」とは北千住の古着屋『髭』の店主、山口さんの弁。参考商品（髭☎03-5284-7292）3. MARVELとプロ野球全12球団がコラボ。スパイディー多め。MARVEL×プロ野球 ベースボールシャツ¥5,093（スペースエイジ☎03-6303-4609）4.〈ビームス〉のベースボールシャツ¥11,000、〈チャンピオン×ビームス〉のフーデッドパーカ¥11,000、〈クラークス〉のデザートブーツ¥23,000（すべてビームス 原宿☎03-3470-3947）〈ビームス プラス〉のショーツ¥14,500（ビームス プラス 原宿☎03-3746-5851）

村上T

僕の愛したTシャツたち

文・村上春樹

「本はいかが？」

さて、いよいよ読書の初夏ですね、と言われてもちょっと違和感があるかもしれないけど、この季節、爽やかな樹陰でのんびりと読書に耽るのもいいものです。なにも秋だけが読書のシーズンではない。まあ、本を読む人は雪が降ろうが蝉が鳴こうが、たとえ警察から「読むな」と言われても本を読むし（『華氏451度』参照）、読まない人は何があったところで読まないんだから、季節なんてとくにどうでもいいようなものなんだけど…。

というわけでとにかく、今回は読書に関係したTシャツを集めてみました。うちにはそういうのがいっぱいあるんですが、あくまでその一部。

いちばん大きく写っているのが、アメリカ・オレゴン州ポートランドの有名な『パウエルズ・ブックス』のTシャツです。僕も1度行ったことがあるけど、雰囲気といい、趣味の良い豊富な品揃えといい、とても素敵なインディペンデントの書店です。大きな倉庫みたいなざっくりした造りで、ここに行くと軽く1日つぶせちゃう。こういう書店がうちの近くにあるといいなあと思う。

そこで何冊か面白そうな本を選んで、それを抱えて代金を払おうとしたら、レジの女性に「あなたはひょっとしてムラカミじゃないか」と言われて、「そうだけど」と返事したら、「それは素晴らしい」ということで、その場で数十冊の本にサインさせられて、けっこう大変だった。即席サイン会。このTシャツはそのときにお礼としてもらったような記憶がある。まあ、少しでも書店のお役に立てればなによりなんですけど。

しかしそういえば、僕はこれまで新宿の紀伊國屋でずいぶん時間をつぶしてきたけど、店内でもレジでも、声をかけられたようなことは一度もなかったな。どうしてだろう（もちろん僕としてはすごくありがたいことではあるんだけど）。

次は「AHS文芸クラブ」のTシャツ。古着屋で2ドルで買ったものなので、これがどんな成り立ちの読書クラブ（なんだろうな）なのか詳しいことはぜんぜんわかりません。しかし「オオカミなんか怖くない」と書いてあって、トランプの兵隊たちがいて、3匹の子豚がいて、オオカミが花を一輪持っているところを見ると、児童書の関係なのかもしれない。なかなか素敵なデザインで、個人的に気に入っています。このオオカミ、見たところたしかに悪いやつじゃなさそうだ。しかし見かけだけかもしれないし、なにしろオオカミだし、いちおう用心するにこしたことはないと思います。

最後はホノルル図書館の「毎年恒例ブックセール」のTシャツ。アメリカの図書館って年に1度、不要になった書籍を売りに出すところが多いですね。こういう即売会は値段がとても安く、けっこう面白い本が見つかるので、本好きにはたまらない。僕も機会があれば必ずのぞきにいきます。このTシャツはたぶん、そこで販売を手伝っているボランティアの人たちに配られたものなのだろう。

「Got Books？」、本はいかがですか？　みなさん、きっと日々忙しくお過ごしでしょうが、どうかできるだけ暇を見つけて、せっせと本を読んでくださいね。本を買ってもらえないと、作家は生活していけませんので。

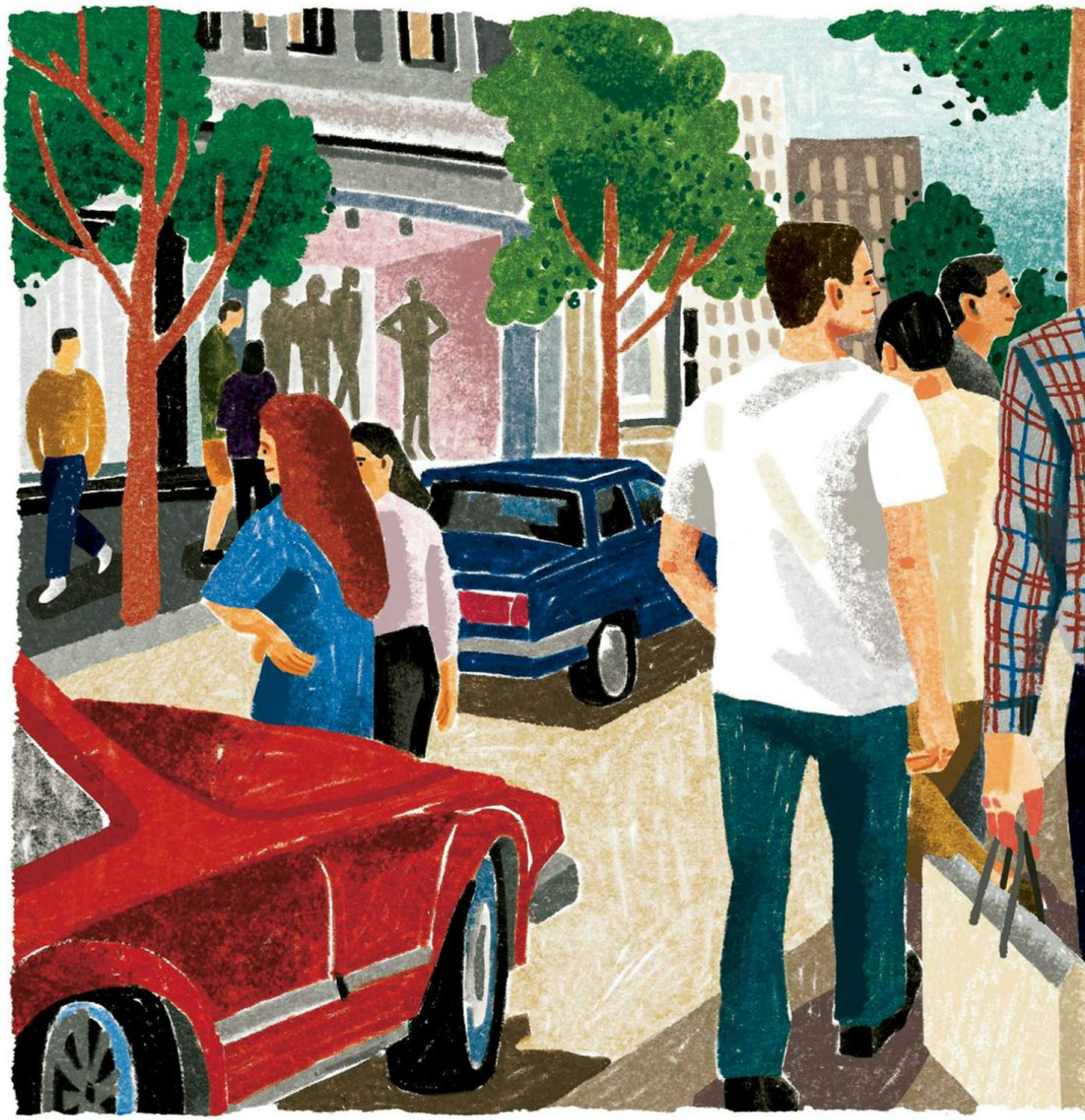
むらかみ・はるき｜1979年『風の歌を聴け』でデビュー。主な作品に『羊をめぐる冒険』『ノルウェイの森』『ねじまき鳥クロニクル』『1Q84』『騎士団長殺し』などがある。またエッセイ集、紀行文、翻訳書などの著書も多数。

PROPERTY OF
POWELL'S
BOOKS
EST. 1971
LITERATURE DEPT.
PORTLAND, OREGON
POWELLS.COM

写真・戎 康友

欲しいもの、したいこと。

illustration: Son Eunkyoung text: POPEYE edit: Hiroko Yabuki



いつだって買い物は楽しい。天気のいい日に女の子とお店をまわってさ。
休憩がてら入った喫茶店でたくさんの紙袋を見たマダムに「あら、お買い物いいですね〜」なんて言われてさ。
“わけもなく欲しい”ものは減ってきて、でも一度やりたいことができるとめちゃくちゃ調べて、必要なものを探してさ。
そんなふうに見つけた欲しいものとしたいことを並べてくのも、たまにはいいのかなと思ってさ。
とにかく何をするにも気持ちのいい季節だしね。

ずっとシアサッカーが着ていたい。

POP-EYE 05 Fashion

あたたかくなると店に並び始めて、夏には欠かせないっていわれるけど、その妙がわかるのはちょっと大人になってから。シアサッカーってミョウガみたいなものか？　素材に凹凸がついただけなのに、着るならばセットアップかトラウザーズで、足首はもち露出のイメージで……と、勝手にまだ自分には早いかなと思っていたが、今年はなんだか様子が違う。

イージーパンツに大好きなBDや開襟のシャツ。水辺よりも東京の街がお似合いのショーツに、ピリッとモダンな黒のトラウザーズ。セットアップだって、ストリートな蔓りのするブランドがビッグシルエットで作ってたり、珍しいベージュもあったり。しまいにはパジャマまで！

これだけ街に溢れていたら、いよいよ着てみたい。なんなら1週間、毎日いけそうだ。合わせるのはいつものスニーカーにキャップ。気負わず着てみると、さらっと快適で、もうずっとシアサッカーでいいくらい。そうやって背伸びせずに着続けたら、本格的な夏が始まる頃には、僕たちも少しだけは大人になっている、かな。

リラックスしたシルエットのパンツはウエストがドローストリング。それだけで一気に身近でちょっとストリートの気配。ボーダーTにも合う。イージーパンツ¥18,000（ポロ ラルフ ローレン／ラルフ ローレン☎0120-3274-20）　Tシャツ¥2,900（ギャップ／ギャップ新宿フラッグス店☎03-5360-7800）　ユーズドの〈クラークス〉のデザートブーツ¥12,800。ユーズドのニットキャップ¥2,900（ともにハレル☎03-5734-1946）　ユーズドのバックパック¥7,800（ベルベルジン☎03-3401-4666）　'40sヴィンテージの〈IWC〉のイギリス軍ミリタリーウォッチ「Mark X」¥900,000（ワンミニッツギャラリー☎03-3478-2874）

Early Summer To Do List 05-1

ポロ ラルフ ローレンの シアサッカーのイージーパンツ

photo: Taro Hirayama　styling: Shinichi Sakagami　grooming: HORI
edit: Ryoko Iino

上／赤のストライプも素材にシワがつくだけで目新しく、浮つかない。BDシャツ¥6,900（ギャップ／ギャップ新宿フラッグス店☎03-5360-7800）Tシャツ¥1,200（ヘインズ／サンタモニカ 渋谷店☎03-3462-1984） ショーツ¥14,000（ベンデイビス×スティーブン アラン／スティーブン アラン トーキョー☎03-5428-4747） '40sヴィンテージの〈IWC〉のイギリス軍ミリタリーウォッチ「Mark X」¥900,000（ワンミニッツギャラリー☎03-3478-2874） ユーズドのキャップ¥4,800（HANGOUT☎03-5413-8744） 下／シアサッカーの王道ブランドはフレッシュな印象のBDシャツで入門を。いつかセットアップを着る日を夢見る。BDシャツ¥12,000（ブルックス ブラザーズ／ブルックス ブラザーズ ジャパン☎0120-185-718） Tシャツ（2枚パック）¥6,500（ロサンゼルス アパレル／BEAMS HARAJUKU☎03-3470-3947） ユーズドのチノパン¥4,000（Shibuya "T"☎03-3464-5177） ニットキャップ¥5,000（WTAPS／GIP-STORE☎03-5489-4040） ユーズドのバックパック¥7,800（ベルベルジン☎03-3401-4666） ヴィンテージの〈ヴァンズ〉の「スケートハイ」¥39,800（ベルベルジン） ヴィンテージの〈セイコー〉のダイバーズウォッチ¥92,000（US HARAJUKU☎03-5772-6340）

少々食傷気味になってきた開襟シャツもブルーストライプのシアサッカーともなれば別腹。ベストオブ清涼感。開襟シャツ￥27,000（インディビジュアライズド シャツ／ユーソニアン グッズ ストア☎03-5410-1776） Tシャツ￥1,200（ヘインズ／サンタモニカ 渋谷店） ショーツ￥26,000（イートウツ／アダム エ ロペ ジュンカスタマーセンター☎0120-298-133） ユーズドの〈ラルフ ローレン〉のキャップ￥3,800（Shibuya "T"） ユーズドのバックパック￥7,800（ベルベルジン） ヴィンテージの〈セイコー〉のダイバーズウォッチ￥92,000（US HARAJUKU）

Early Summer To Do List 05-5

インディビジュアライズドシャツの シアサッカーの開襟シャツ

Early Summer
To Do List 05-6

エンジニアドガーメンツの
シアサッカーのショーツ

濃紺と生成りのストライプからは優男っぽさよりもワークの薫り。合わせはバキバキのネオンカラーのTシャツで、さも普通に。ショーツ¥30,000（エンジニアド ガーメンツ☎03・6419・1798） ロングスリーブTシャツ¥12,000（WTAPS／GIP-STORE☎03・5489・4040） ユーズドのバックパック¥7,800（ベルベルジン☎03・3401・4666） '40sヴィンテージの〈IWC〉のイギリス軍ミリタリーウォッチ「Mark X」¥900,000（ワンミニッツギャラリー☎03・3478・2874）

快適な素材を自分のためだけに着るって、とても贅沢で大人。気分がいい。パジャマ￥13,000（ポロ ラルフ ローレン／ヘインズブランズ ジャパン カスタマーセンター☎0120-456-042） カットソーパーカ￥3,900（コンフォートカラーズ／プロップス ストア☎03-3796-0960） ユーズドのキャップ￥5,000（ケース☎03-6383-2140） スエード素材のハイカットスニーカー「ブレザー」￥10,000（ナイキ／BREAKS☎03-6698-6078）

Early Summer To Do List 05-7

ポロ ラルフ ローレンのシアサッカーのパジャマ

ツータックでオールブラックのストライプは至極洗練。くたくたの白Tにオールスター。オーセンティックに合わせたら、なんて都会的な！　トラウザーズ¥21,000（ディストリクト／ディストリクト ユナイテッドアローズ☎03-5464-2715）　ヴィンテージの〈B.V.D.〉のTシャツ¥3,800（ベルペルジン☎03-3401-4666）　'80sヴィンテージの〈コンバース〉のスニーカー「オールスター」¥59,800（ハレル☎03-5734-1946）　'40sヴィンテージの〈IWC〉のイギリス軍ミリタリーウォッチ「Mark X」¥900,000（ワンミニッツギャラリー☎03-3478-2874）

Early Summer
To Do List 05-8

ディストリクトの
シアサッカーのトラウザーズ

Early Summer To Do List 05-9

イズネスのシアサッカーのセットアップ

ダブルのジャケットとは敷居が高そうだが、シルエットはビッグでモダン。パーカなんかで着崩しても品があるのは、やはりシアサッカーの底力。シアサッカーのジャケット¥38,000、共地のパンツ¥22,000（ともにイズネス／レショップ☎03-5413-4714） デッドストックの〈チャンピオン〉のカットソーパーカ¥7,700（ユーソニアン グッズ ストア☎03-5410-1776） ユーズドのTシャツ¥9,800（ステップ アヘッド☎03-6379-4394） ユーズドのキャップ¥5,000、ユーズドの〈ヴァンズ〉のスニーカー「ハーフキャブ」¥8,000（ともにメモ☎03-3498-9100）

何はなくともポケットTシャツ。

POP-EYE 06 Fashion

photo: Taro Hirayama styling: Shinichi Sakagami
grooming: Yoshikazu Miyamoto edit: Ryoko Iino

ネイビーのロンTってあんまり持ってなかったかも。白よりもお利口な感じがするし、使い勝手がいい。ロングスリーブTシャツ￥3,000（ヘインズ／ブロップス ストア☎03-3796-0960） ユーズドのチノショーツ￥5,900（リオール） ユーズドの〈GAP〉のキャップ￥4,800（ダンジル☎042-720-8703） メガネ￥43,000（サヴィルロウ／ブリンク ベース☎03-3401-2835） コットン素材のリブソックス￥4,800（コーギー／ホームステッド☎03-6455-4460） スエード素材のチャッカブーツ￥90,000（J.M. WESTON／J.M. WESTON 青山店☎03-6805-1691） ヴィンテージの〈セイコー〉のダイバーズウォッチ￥92,000、ユーズドの〈イーストパック〉のバックパック￥6,900（ともにUS HARAJUKU☎03-5772-6340）

Early Summer To Do List 06-2

ヘインズのロングスリーブポケットTシャツ

Early Summer To Do List 06-1

キャンバーのポケットTシャツ

メイドインUSA、6オンスの肉厚Tシャツはネオンイエローの発色だって力強い。Tシャツ￥4,200（キャンバー／ダメージドーン2nd☎03-6434-0287） '70sヴィンテージの〈ロレックス〉の時計「REF341002-127」￥248,000（ワンミニッツギャラリー☎03-3478-2874） ユーズドのニットキャップ￥2,900（リオール☎03-6454-6802）

Early Summer To Do List 06-3

エンジニアドガーメンツのタートルネックポケットTシャツ

ボーダーとこの時季のタートルネックの組み合わせは粋。肌触りのいいコットンで、首元も気持ちがいい。Tシャツ¥21,000(エンジニアド ガーメンツ☎03-6419-1798) ユーズドの〈ラルフ ローレン〉のハット¥3,800 (Shibuya "T" ☎03-3464-5177) ショーツ¥5,900 (ギャップ/ギャップ新宿フラッグス店☎03-5360-7800) メガネ¥43,000 (サヴィル ロウ/ブリンク ベース☎03-3401-2835)

たまにはピンク。ネオンカラーなら、上に着ていたパーカも裏方に回して堂々と着てみたくなる。Tシャツ¥9,000、カットソーパーカ¥22,000（ともにWTAPS／GIP-STORE☎03-5489-4040）　'70sヴィンテージの〈ロレックス〉の時計「REF341002-127」¥248,000（ワンミニッツギャラリー☎03-3478-2874）　その他は私物

Early Summer
To Do List 06-4

ダブルタップスのポケットTシャツ

Early Summer To Do List 06-6

ユーズドのポケットTシャツ

息をするように毎日着ているTシャツが、この夏もまた主役をはる。寒い季節に着倒したインナー用では不粋だし、何かしら買い足したい。だからといって特別なものはいらないが、ポケットだけはどうかあってほしい。ペンさしになり、両手を空けたいときのiPhoneの避難所になり、レシートやらガムやらなんでも放り込める袋にもなるポケットは、Tシャツ1枚になった途端に尊い。透けないとかいろいろある条件をすっ飛ばし、ないとそわそわする（透けるのはタンクトップ着ればよし）。

ありがたいことに、今年はいいなと思ったものすべてにポケットが付いている。気分が上がるネオンカラーにも、ちょっと寒い日のロングスリーブにも。やや変化球のVネックやタートルネックもポケットが付いているだけで、なんか心強い。あとは合わせのジーンズをと古着屋に駆け込んだら、奇遇にもまたポケT。いつのかもどこのかも謎な一枚だが、胸に入った「YOUR Basic T-SHIRT」の言葉に妙な説得力。そうだね、いつの時代もポケTは最高。

背中にも「Keep it Basic」の言葉。誰が着ても恥ずかしくない、こんなメッセージTシャツは初めて見たが、詳細はまったくのナゾである。ユーズドのTシャツ¥7,900（ステップ アヘッド☎03-6379-4394）

歌舞伎座にちょっといい靴を履いて。

個人的な話だが、ここ最近、一番気になっているのが歌舞伎。きっかけはやはり、まもなく迎える2020年。あらためて日本の伝統芸能を……なんて真面目なことが言える人に生まれたかった。正直に話すと単純で、歌舞伎座におしゃれをして行きたかったのだ。編集部のすぐ近く、東銀座にある劇場の前を通れば、そこには高く積まれた酒樽やポスターの前で記念撮影をする人の波。忙しくなくて、華やかで、仕事に向かうこちらにとっては普通の日なのに、歌舞伎座に入っていく人たちの顔は皆、お正月のときのように晴れやか。そして、その多くがよそいきの格好をしている。思えば軽装になるこの時季、お洒落をする機会は自分でつくらないとあまりない。いつもよりちゃんとした格好をして、涼しい室内で歌舞伎鑑賞。それはとても粋で東京的な夏の過ごし方。

ならば次は着ていくもの。ドレスコードはないようだが、観劇する人の中には着物姿の人もちらほら。なんとも雅びやかだが、こちらはかまえすぎず、肩のこらないセットアップとちょっといい靴で。きっと足元さえ心得れば恥ずかしくない。じゃあ何がいいのか考えていたら、劇場の扉が開いて真っ赤な絨毯が見えた。あの床に似合うのは、茶のスエード。ならば〈クロケットアンドジョーンズ〉の「チャートシー」。ブーツで気取りすぎず、夏にも違和感なく履け、何より創業140年の気品がある。2階のロビーでたい焼きを頬張る歌舞伎役者の片岡千之助くんも、とてもよく似合っているね。

たい焼き2個食べました。

Early Summer To Do List 07-1

クロケットアンドジョーンズのチャッカブーツ

古き良き英国生まれの「チャートシー」は、シルエットがシャープすぎず太すぎず、バランスが絶妙。普段のデニムとも好相性。¥67,000（クロケットアンドジョーンズ／グリフィンインターナショナル☎03-5754-3561） ウール素材のジャケット¥58,000、共地のパンツ¥36,000（ともにコモリ／ワグ インク☎03-5791-1501） ショートスリーブシャツ¥23,000（オーラリー☎03-6427-7141）

Early Summer To Do List 07-2

クロケットアンドジョーンズのタッセルローファー

さらに大人っぽいのがお好みならば、タバコスエードが軽快なタッセルローファーを。踵やアーチ部分が狭めで日本人の足によく合う。「キャベンディッシュ3」¥79,000（クロケットアンドジョーンズ／ビームスF☎03-3470-3946）

photo: Taro Hirayama styling: Shinichi Sakagami
grooming: HORI edit: Ryoko Iino

歌舞伎役者、片岡千之助くん。

POP-EYE 08 Theater

19歳の彼は、11歳で人間国宝の祖父、片岡仁左衛門と『連獅子』を演じ、勉強会「千之会」も主催した気骨ある俳優だが、普段は〝エイチ〟などで買い物をする健全な大学生。「歌舞伎の見どころは華やかな衣裳や舞台美術など色々あれど、古典がかえってモダンに映る楽しさもあると思います。〝ホームスタジアム〟の歌舞伎座に慣れたら、昔ながらの芝居小屋にも足を運んでほしいです」

実際、彼の同世代の友人も観に来ることがあるとか。「みんな歌舞伎独自の迫力に感動してくれて、とても嬉しいです。ただ、全員白塗りで、どれが僕かわからないそうです(笑)」

片岡千之助

歌舞伎役者

かたおか・せんのすけ｜2000年、東京都生まれ。2003年に初お目見得、2004年に初代片岡千之助を名乗り初舞台。屋号は松嶋屋。サッカーが好き。彼も客として観劇する際は、先輩にならってジャケットを羽織る。

歌舞伎座はいつもお祭りみたいで楽しい。

POP-EYE 09 Theater

驚くほどアクロバティックな立廻りがあったり、古典なのにハズキルーペ姿の役者が現れるような自由さがあったり、感情移入して泣ける物語があったり。歌舞伎は普通に、いや最高に面白い。一度観てみると、勝手に敷居を高くしていたのは自分だったと気づくはず。

それに、その舞台を観る環境も唯一無二で、4階建ての歌舞伎座の客席には、喫茶室や『吉兆』などの料理屋の他、大好物である『グリル梵』のビーフカツサンド、〝まさに〟な「幕の内弁当」、ここでしか買えない人形焼やたい焼き、羊羹に甘酒と、どのフロアにもそれぞれ違う軽食の売店が並ぶ。3階にある和菓子屋の名物女将に歌舞伎について教えてもらうのもまた一興。美味にうつつを抜かすのも、江戸っ子流の正統な鑑賞の嗜みだ。しかも、そのどれもが客席で食べられる！

肝心の客席は4000円の3階席から、1万8000円の1等席と色々で、チケットはネットでも購入可能。上演時間は、演目が3〜4本立ての約4時間だけど、いきなりハードルが高いって人には1幕だけを数百円から観られる当日券も。とはいえやはり、舞台に近い1等席で役者の息遣いを感じたいものだ。と、左右を見ると両側にさらに上等な桟敷席。掘りごたつ式の座敷で、ここでしか食べられないお弁当も予約でき、お値段2万円。いつか必ず、座りたい。

帰りは、軽食同様ここだけのものが多く並ぶ、1階の土産処へ。気の利いた歌舞伎柄のぽち袋と悩んだが、隈取の入った手拭いが気に入った。

Early Summer To Do List 09-4

めでたい焼

劇場3階のたい焼き屋さんは千之助くんも馴染みの店。サクッとしっかりした生地には、粒あんと紅白の白玉入り。¥300

Early Summer To Do List 09-1

大黒堂の人形焼

隈取が出たらラッキー。

劇場1階でひときわ甘い香りを漂わせる観劇定番のおやつ。こしあんは焼きたてを買える。5個入り¥500

Early Summer To Do List 09-3

手拭い

隈取や演目『助六』の柄の手拭いは、なんだか縁起がよさそうでいい。左と右各¥1,400、中¥1,620※すべて税込み

Early Summer To Do List 09-2

菓匠翁の抹茶錦玉羹

明治27年創業、今では歌舞伎座でしか買えない錦玉羹は歌舞伎役者の声から生まれた歴史の味。¥860

歌舞伎座

6月1〜25日は六月大歌舞伎。昼の部の「恋飛脚大和往来」には千之助くんの祖父の仁左衛門さんと父の孝太郎さんが出演。夜の部は漫画『風雲児たち』を題材にした三谷幸喜作の新作歌舞伎。チケット¥4,000〜20,000　○東京都中央区銀座4-12-15　チケットホン松竹☎0570・000・489

写真は2018年の歌舞伎座『助六曲輪初花桜』で福山かつぎを演じた千之助くん。歌舞伎十八番の特別な演目で主演の祖父仁左衛門さんと共演した大切な思い出。

撮影：渡辺文雄

ドーピング調理器具を試してみたい。

POP-EYE 10 Food

平野紗季子
底辺料理人

1991年生まれ。フードエッセイスト。底辺料理人として料理と奮闘する日々を連載「底辺料理記」（ウェブ平凡）に綴っている。小誌では「続！味な店」を連載中。

ビフォーはこう。左から、刺し身をのせるべきじゃない〈ミナ ペルホネン〉の皿、飛び散るみじん切り、炒めると毎度倒れる色々、せいろがないのでレンジで蒸そうとした図（カチカチになった）。

Early Summer To Do List 10–2

レミパンプラス

料理家、平野レミさんのアイデアが詰まったフライパン。炒める、焼く、煮る、蒸す、揚げる、炊くまでが、これ一つでOK。2016年に登場したレミパンプラスには、キッチンツールがピタッとくっつくマグネット内蔵ハンドルが採用された。「マグカップにお玉とか菜箸を入れては、いつも倒して自分が嫌いになるんです。これならもう悩まなくていい。蓋も立つし天才！」。レミパンプラス￥12,000、キッチンツール各￥2,000（remy remy.jp）

Early Summer To Do List 10–1

照宝のせいろ

多くの料理人に重宝されている、横浜中華街『照宝』のせいろ。素材は杉、白木、竹などがあり、最も耐久性が高いのがこの桧。「アーバンママの料理教室に行ったらせいろで蒸す料理が出てきて、そろそろ私も買うべきなのではと。まずこのビジュアルの強さ。もはやファッションですよね。エルメスのバングルみたいな。持っているだけで料理上手に見えて、いちばんドーピング感が強い」。桧せいろ24cm 身・蓋各￥5,832※ともに税込み（照宝☎045・681・0234）

Early Summer To Do List 10–4

ぶんぶんチョッパー

持ち手を引っ張るだけで、8秒ほどでみじん切りが完成する便利ツール。フードプロセッサーのようにコンセントを使うことなく、どこでもぶんぶんできる。硬いニンジンもあっという間にバラバラに。「みじん切りって本当に難しくて、イライラするし汗かくし、わーって散らかってテーブルの下にどんどん落ちるし……。でもこれなら一瞬。1000円ちょっとで一生みじん切りしなくて済むって半端ない」。ぶんぶんチョッパー￥1,490（ケイ・アンド・エー☎093・863・2098）

Early Summer To Do List 10–3

銅正堂の器

スタイリストの伊藤まさこさんが持っていた北欧製の樹脂の皿をモチーフに、陶芸作家の内田鋼一さんが原型を制作。三重県四日市市の萬古焼工房で焼き上げた白いプレートとスープ皿。「伊藤さんとお会いしたときに『ついセレクトショップとかでカラフルな器を買ってしまって、すべての料理がブスになるんです』って言ったら『白いお皿から始めなさい』って」。丸プレート大、スープ皿各￥5,940※ともに税込み（weeksdays www.1101.com/n/weeksdays）

フードエッセイストの平野紗季子さんには、もうひとつの肩書がある。それは「底辺料理人」。常日頃、おいしい料理や味のある料理に向き合い、饒舌にペンを走らせる平野さんだけれど、いざ作る側となるとちょっと事情が違ってくるようで。今まであまり料理をしてこなかった自分を〝底辺〟と呼び、「う〜ん」と顔をしかめてキッチンに立つ。多分舌サイドの審判基準が高すぎるんだと思いますよ、と外野が思っても、底辺料理人はいたって自己評価が低い。調理器具を選ぶのも慎重派。

「〝ひでんマシン〟っぽいなって思ったんですよね、ポケモンの。前に〈STAUB〉を買ったときも思ったんですけど、道具を使うといきなり料理がうまくできて、自分が料理上手になった感じがするんですよ。なんかドーピングっぽいっていうか。そうやって道具にばっかり頼りすぎると、スキルもないのに、でたらめな課金が止まらなくなると思って」

無課金で頑張る平野さんに、あえて課金するなら？　ってことで選んでもらったドーピング調理器具がこちら。料理も作ってもらった！

では使ってみよう。

POP-EYE 11 Food

自分、底辺ですから、と謎の謙虚さでしっかり準備をし、段取りよく調理を進める平野さん。リゾットの出汁を入れるタイミングを間違えたのと、ぶんぶんチョッパーの刃のセットに手間取ったくらいで、2品で1時間程度。思いのほかスムーズに料理が完成した。調理器具を使ってみての感想は？

「スペアリブがほわっとジューシーに仕上がった感動！　桧の香りもすごくて、伊豆の露天風呂付き宿みたいな気分（笑）。ぶんぶんチョッパーもめちゃくちゃ便利！　もうみじん切りでつらい思いをしなくて済みます。レミパンプラスは股上が深いっていうか、鍋みたいな深さで安心感が半端ない。みじん切りが場外に放たれることもなく、すべてを包み込んでくれました……。お玉もピタッとくっついて転がらないし！　銅正堂のお皿は、ちょっと黄色がかったクリームっぽい白ですごく綺麗。白は白でもこんなにおいしそうな白があるのかっていう」

あらためてビフォー写真を見ると、その威力を実感する。果たして肝心のお味のほうは？　いざ実食です。

photo: Yoichi Nagano　text: Neo Iida

底辺をここまで上げる力。

POP-EYE 12 Food

ドーピング調理器具の力で、見るも鮮やかに仕上がった料理たち。もはや底辺料理とは呼べない気がするけど、平野さんの所感は「アーバンママのスペアリブはもっとおいしかったなー。あとリゾットっていうか、おじやかな！」と厳しめ判定。「自炊のつらいところは、うまくできなくて嫌いな自分に出会うところ。道具を使えば、その悩みもなくなる。ぶんぶんチョッパーが便利すぎて、飛び越えてフードプロセッサーを買っちゃう勢い。次なる課金の道が見えてしまいました（笑）」

スペアリブの豆板醤蒸し

『スナックアーバン』のママから教わった蒸し料理。肉がふわふわに軟らかくなり、醤油ダレもよく染み込む。使い終わったせいろは洗わず、必ず拭いて乾かすこと。

きのこのリゾット

白金台にあったレストラン『ティルブス』のシェフ、田村浩二さんのレシピ。昆布出汁を使うのがポイント。レシピの全容は『フレンチシェフが作る「人生最高！」の肉じゃが』（主婦の友社）で！

世界のボードゲームをやり込みたい。

POP-EYE 13 Game

Early Summer To Do List 13

ボードゲームを一日中ぶっ続け

photo: Kazutomi Shimoyashiki
illustration: Kengen Shojima text: Yu Kokubu

国分（以下K）デュシャンとチェスの研究してたんだよね、庄島くん。

庄島（以下S）仏哲学者ジャック・デリダによる著作『声と現象』に記された文字を彫刻に形態置換する際に数学の集合論を勉強して、主に空集合を〝どう形にするか〟に困って[1]『大ガラス』[2]（の上部）の意味不明な形に興味を持ってその後に『マルセル・デュシャンとチェス』の著者・中尾拓哉さんが1929年の国際チェストーナメントでおこなわれたベルギーチャンピオン・コルタノフスキ対デュシャン戦（15手でデュシャンが勝利）の棋譜を残してくれていたので四次元化して……。

高見澤（以下T）今日は3人で一日中ボードゲームをする企画ですよね？

K　あと庄島くんの舵取りもお願いします。ボードゲームやると脳が喜ぶでしょ？　あれを伝えたい。

T　いけるかな……デュシャンはいくつかのレディメイドや大ガラスを作った後に約30年間チェスに没頭してて、Badlands Unlimitedのボール[3]・チャンが刊行したアフタヌーン・インタビューズでも〝惚れ惚れするデカルト的思考〟と愛がすごい。ボードゲームと通じるかも。

S　彼は中盤は超強いけど序盤が弱くて終盤には興味ないっていうムラのあるプレイヤーでチェスを永久運動として考えてた。僕はボードゲーム全体にそういう〝見えない運動〟が飛び回ってるような気もしてるのでそこは共通点かなと。

13:00　QUARTO!

K　まずクアルト。2人対戦で、4×4盤に対して8種類のコマを交互に置く。少し変わったルールは相手が置くコマを自分が決定すること。

T　法則を見落とすと負けるので記憶のゲームかも。庄島くんやる？

S　いい木だなぁ。

K　もう詰んでない？（8手目）

S　あ、負けた。

K　弱いんかい（笑）。一番頭脳でいけそうなゲームなのに。ボードゲームって初対面の人とやるのもすごく興味湧くし、高嶺の花（強敵）に挑みたい感情もあるから恋みたいで少しロマンチック。キモいか……。

S　いや、デュシャンの評論もだいぶロマンチックなんで。勝敗が途中で見えてオセロの終盤っぽい。相手が色・形・凹・凸のどれに気を取られるかがわかって面白いし負けても悔しくないのも不思議。先攻後攻くらいしか運要素がないので強い人は本当に強いでしょうね。

T　庄島くん端っこ置かなかったね。

S　勝敗より、動き方が面白くて。

K　勝ち負けとは関係なく、視覚的に〝今格好いい〟って状態あるよね。

14:00　ゾンビマスター

S　それでいうと、ゾンビマスターは〝いい配置〟になるたびに写真に収めてる。負けると憤慨しますよ。

T　ワタリウムとかで売ってるよね。

S　これも2人用。人形を青と赤に分けてサイコロのように一気に6体振る。転がった向きのまま（背中にある）1〜6の数字順にお尻を向けて盤面に並べたら開始。コマの動きは全部1マス前進のみ。一体が相手から最も近いマスに入ったら勝ち。同線上の敵のコマが時計回りに90度動くけどコマの陰に隠れてるコマは回らない。そこが面白い。敵のコマに正面を向かせないのが必勝法かな。

K　このコマ、ゾンビに似てないね。

S　自動的に影響受けて言いなりになる感じがゾンビ。

（しばらく黙々とゲームをする）

S　かなり試されてますね今。

K　それは感じてる。

S　はい勝ちました。

K　ムカつくななんか。

S　ライフスタイルが負けた感じしますよね？（笑）　さっき〝そこが面白い〟と言ったのは僕はこれにコミュニティの形成やそこで起きる同意の仕方を連想するんです。必ずしも自分の意思だけでゲームが決まらない点とか。ちなみに僕が対戦した数人の女性はみんな派手に動かないし動いてほしくないっていうムーブをしていた。高見澤は満遍ないゲーム運びをするし、国分さんは序盤に危機状況を作って危険を察知すると即撤退するのでゲームが動く。ゾンビマスターはその人の普段の行動原理が出やすい。

K　序盤攻めるのは〝俺はこのスタイルだ〟というアピールかな？　でも生まれたときから桁違いじゃんって気づくと逃げる。お前御曹司だったんだ、無理無理みたいな（笑）。

S　これは不均等から始まりますよね。コマが最初から前を向いてる数が多いと有利で。それが生まれたときに持ってる総資産ですね（笑）。

K　上級者になったら「あいつには1で勝ちたい」とか出てきそう。例えば1がお金、2が愛、3が頭脳と各コマに対して架空のモチベーションを配置して、庄島くんとやるなら2のコマで勝ちたいな〜とかね。

16:00　おばけキャッチ

T　一番好きなのいいですか？

K　おばけキャッチ？　おしゃれ。

T　カードを引いて、白いおばけ、緑の瓶、赤い椅子、青い本、灰色のネズミの5種類の置物を素早く取るゲーム。これはもう存在がコンセプチュアルアートで。

K　はい？

T　扱ってるモチーフが水とか瓶とかなんでもないですよね。おばけも言っちゃえばなんでもない。戦略すらない。[5]そのユーモアのセンスが、例えばフィッシュリ&ヴァイスとかに似てると思って。彼らは着ぐるみ姿で街を歩いてふざけあったりするパフォーマンスアートとかしてるんだけど、本当に〝なんでもない〟んですよ（笑）。[6]トートロジーというか、これ自体が意味することを避けてるというか、シンプルだけどこの発想に行き着くって、結構ただならぬポテンシャルを感じちゃってる。

K　でも結局は反射神経ゲーム？

T　脊髄反射かも。

S　「刃牙」の0・02秒の壁的な？

T　まあ。

S　マジ？　早い人はそうなのかな。

T　知らん。

S　実態のあるモチーフは影があるね。陰影の陰はあるけど影はなくて。

T&K（細かい……）

S　おばけも影ないな〜。

K　ん？　おばけのカード、影ないのそれ一枚だけなんだけど……。

S　何これっ！　怖っ!!　怖っ!!

T　俺らみたいなやつに向けて影なくした可能性あるかもな。

K　ちょっと何言ってるかわかんないけど。

S　フックじゃない？　もっと絵を見たくなる間違い探し的な仕掛け。

一同　やばいね。

K　だから何!?　なんだけどね（笑）。

17:00　drop it

K　次はドロップイット！　上部分から〝カタチ〟を落として着地時に同色&同形に接しなければポイントが入るゲーム。とりあえずグッドデザイン。大好き。

T　僕もお気に入りで、家でやってるときに落とすたびに写真撮ってた。絵の作り方に似てるところもある。

庄島明源
アーティスト
しょうじま・めいげん｜1989年、台湾生まれ。哲学者ジャック・デリダ『声と現象』の言語意味構造を形態に置き換えた彫刻作品他、マルセル・デュシャンのチェス戦を立体化したドローイング等を発表。

高見澤優海
アーティスト
たかみざわ・ゆう｜1990年、東京都生まれ。巣鴨のアーティストランスペース『4649』のオーナーも務め、共同オーナーでもある清水将吾の『Patience Note』を刊行。http://4-6-4-9.jp/

国分 優
編集者
こくぶ・ゆう｜昨年まで本誌のコントリビューティングエディターも務めていたフリーランスの編集者。企画号に「古着と時計」（2017年12月号）等がある。世界のボードゲームに魅了されつつある本企画の書記。

まず垂直なのがボードゲームとして珍しいし、これって自立してますよね。絵でいう自立は〝他のものに頼っていない〟状態だけど、抽象表現主義[7]が生まれたときに、絵の作り方に求められたのは〝絵画〟というメディアに対しての平面性が唯一固有の存在だからその平面性を求める、みたいなこと。そのときのリレーショナルな構造は批判されたものだけど、隣り合うものを考えながら絵を作ってて、ドロップイットはまさに色も形も隣り合わないように進めてくので必然的に〝いい絵〟ができちゃうっていうか。

S 絵画と違うのは、基本的に絵画の余白って実際見えてる形に対して抵抗を与えてるじゃない。それが全くない。当時は〝重力をキャンセル〟することが前提だったけどこれは重力でできた形だからちょっとズレたルールで見えて面白い。岡崎乾二郎[8]さんっぽさもある。

T デュシャンのポスター[9]とかエルズワース・ケリー[10]の絵にも似てるかも。

18:00
タイムボム & Bellz! & Modern Art & Dominion

K タイムボムのジャケのイラスト、326なんだよね。19の。でも、個人的にこれ人狼っぽくてアガんない。爆破を止めるゲームだけど爆破されたとて、みたいなとこあって（笑）。

T モダンアートやります？

K いったんベルズ挟もう。磁石の棒で自分の色の鈴を取るだけだし。「へへへッ」「3個？　やば」「うわー！」「声出ちゃう」「くんじゃねー！」「記事になります？」

K 終わろ！（笑）　頭が働かない。ちなみに庄島くん的にデュシャンとボードゲームに共通項あった？

S あると思ったけど、彼が考える〝動き〟は空間が折り畳まれてるような回転で、それは多分チェスには含まれていたしその動きを彼は愛してたと思うけど、これらはグリッドに近い。でもプレイヤー次第では見つけられるかも。むしろジョン・ケージかなと。デュシャンは大ガラスが割れて喜ぶくらいなので〝周囲の偶然性〟は好むけどゲーム内のズレにはキレそう。逆にケージはどこか外しながら音を作るタイプ。ゾンビマスターのふらつき方などはケージっぽいと思いますね。論文ではこんな適当なこと言えないけど……もう頭がボーッとして……。

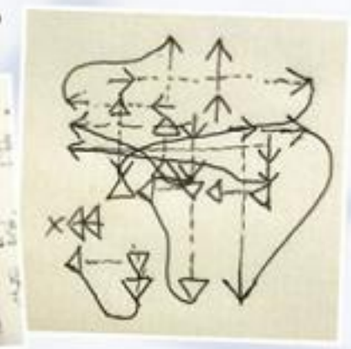
T 6時間以上集中してるもん。

K じゃあ次回はドミニオンで。つらいけど最後にまとめねば……。ボードゲームとシティボーイって語呂似てるよね。

T 帰りましょう。

1. "いかなる元も持たない集合"のこと。公理的集合論において空集合は公理として存在を仮定される場合と他の公理から存在が導かれる場合がある。ニコラ・ブルバキ（架空の数学者。主にフランスの数学者集団のペンネーム）が『数学原論』の最初の巻『集合論』の「要約」で「∅」を用いたのが始まりとされる。2. 8年の歳月（1915〜1923年）をかけてマルセル・デュシャンによって制作された「彼女の独身者たちによって裸にされた花嫁、さえも」（通称：大ガラス）。作品は偶然破損したがデュシャンはそれを喜んだという話も。3. 1973年、香港生まれNY在住のアーティスト。出版社「Badlands Unlimited」の主宰も務める。4. フランスの哲学者、数学者であるルネ・デカルト（1596〜1650年）による思想。合理主義哲学の祖であり、近代哲学の祖として知られる。哲学史上もっとも有名な命題の1つである「我思う、ゆえに我あり」の生みの親。5. ペーター・フィッシュリ&ダヴィッド・ヴァイスはともにチューリヒ生まれのアーティスト。ソーセージやハムで日常を再現し写真に撮った風景画『ソーセージ・シリーズ』（1979年）や、ネズミとクマに扮した映像作品『ゆずれない事』（1980ー'81年）など"日常"をテーマに共同制作を続けた。ヴァイスは2012年に死去。6. ある事柄を述べるのに、同義語、類語、同語を反復させる修辞技法。関連した概念に"冗談"があり、同じ意味として使われることもある。7. 1940年代後半のアメリカで起こり世界的にも注目された美術の動向のこと。巨大なキャンバス（イーゼル絵画との決別）、中心がなく地と図の区別がないこと、オールオーバーな平面性、キャンバスは作家の描画行為の痕跡であると考えて創作過程を重視するのが主な特徴として挙げられる。 代表的な作家にジャクソン・ポロックやバーネット・ニューマン、マーク・ロスコなどがいる。NYがパリに代わって芸術の中心地となるきっかけにもなった美術運動。8. 1955年、東京都生まれの作家・批評家。武蔵野美術大学客員教授も務める。今年『抽象の力 近代芸術の解析』で芸術選奨文部科学大臣賞を受賞した。9. マルセル・デュシャンがデザインした1925年の「第3回フランス・チェス選手権」のポスター。10. 1923〜2015年、NY生まれの画家。代表作に『赤・黄・青・白・黒』等がある。

庄島くんがゾンビマスターのプレイ中に記したメモ書き。



ー やり込んだボードゲームたち。ー

6. タイムボム

運要素とブラフでいける心理系ボードゲーム。作者は佐藤雄介。パッケージデザインは326。2〜8人プレイ。所要時間は約15分だが早ければ1分で終わることもしばしば。

1. QUARTO!

1991年にスイスの数学者Blaise Müllerが考案した「4」を意味する王道的ボードゲーム。2人プレイ。所要時間は約15分。スケートでいう「オーリー」なのでまずはここから。

7. Bellz!

強力な磁石で鈴を回収するカナダ発のアクション系ボードゲーム。作者はDon Reid。2〜4人プレイ。所要時間は約15分。なんだかんだで一番盛り上がった。持ち運びも便利。

2. ゾンビマスター

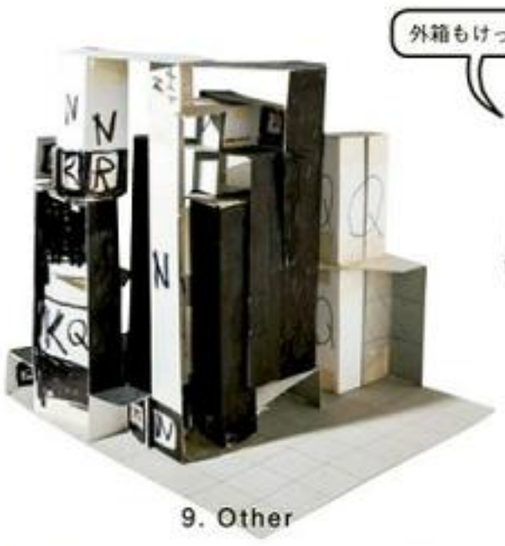
ゲームをテーマに制作をし、制作共同体「バーブルーム」の一員でもある現代美術家アランさんが2017年に考案。負けるとなかなか悔しい。2人プレイ。所要時間は約30分。

8. Dominion

2008年にアメリカで発売し、史上初となるドイツのゲーム賞3冠も達成した革新的ボードゲーム。作者はドナルド・X・ヴァッカリーノ。2〜8人プレイ。所要時間は約30分。

3. drop it

○△□◇のタイルを上のスリット部分から投入してポイントを競い合う垂直型ボードゲーム。作者はBernhard Luach & Uwe Rapp。2〜4人プレイ。所要時間は約20分。



9. Other

庄島明源作、デュシャンの一戦を四次元化したドローイング作。名称は「一九二九年六月二十五日パリ第八ラウンド 白-ジョルジュ・コルタノフスキ／黒-マルセル・デュシャン」。

外箱もけっこうイカす。

4. Modern Art

ドイツのボードゲームデザイナー、Reiner Kniziaが1992年に考案したオークション系ボードゲーム。出版元によって絵柄は異なる。3〜5人プレイ。所要時間は約60分。

5. おばけキャッチ

対象年齢8歳〜の単純明快なドイツの運動神経系ボードゲーム。作者はJaques Zeimet。原題はGeistesblitz。2〜8人プレイ。所要時間は約20分。影がないのは大発見か……？

あの人の欲しいもの、したいこと ①

釣りとボースティングと。

田我流

ラッパー

でんがりゅう｜1982年、山梨県生まれ。2004年、stillichimiyaを結成。ソロ作に『作品集『JUST』』『B級映画のように2』など。4月にサードソロアルバム『Ride On Time』発表。

アカイのMPC-3000

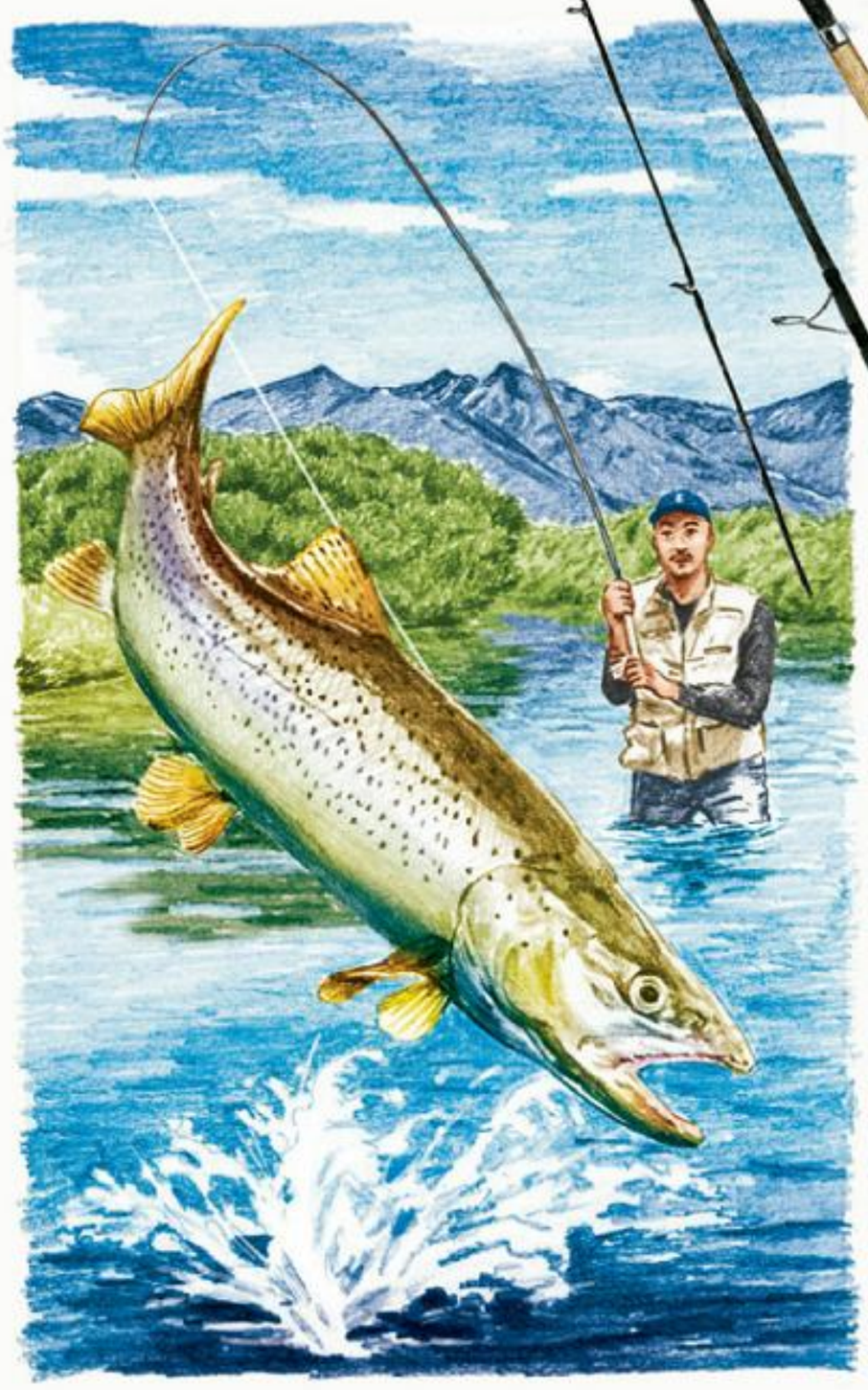
J Dillaも愛した、ヒップホップミュージシャン御用達のサンプラー。

ニューラのニューラフォン

ユーザーの左右の耳の個性に合わせられる、最先端のヘッドホン。

シマノのトラウトロッドとリール

「シマノ」の10フィートくらいのロッドを持って国内で釣りしに行くなら？　という質問に「10フィートってなったら北海道一択」と田我流さんは即答。北海道へは既に5、6回もトラウト釣りに行っているそう。



「『シャンティ』（渋谷のスープカレー屋）って最高っすね。二日酔いの胃が一気に回復しました」と笑いながら登場した田我流さんを見るなり、どうしても気になってしまったことがある。それは、彼がかぶった「横浜ベイスターズ」のキャップだ。

USラッパーがベースボールキャップをかぶるとき、それは故郷のレペゼン表明として、地元チームのものをかぶることがほとんどだ。たしかに、田我流さんの故郷である山梨にチームはないし、メジャーのキャップなら気になってなかった。しかし、「横浜ベイスターズ」という選択に強い意味を感じとってしまったのは、こちらの偏見なのだろうか。

「え、普通にかっこよくないっすか？　横浜中華街に行ったとき、飯を食いに店に入ったんすよ。そこがヤバすぎて。そのメモリーを忘れないために、帰りに買いました。応援？　それは特に……（笑）。でも、佐々木（主浩）とかいましたしね」

ベイスターズ情報薄っ！　ことほどさように、田我流さんはステレオタイプのラッパーとは何かが違う。それは買い物についても当てはまるのかもしれないと思ったのは、発売されたばかりの『Ride On Time』に収録された「Simple Man」を聴いたとき。しばしばラッパーは曲中でボースティングをして息を巻く。「俺は金を持ってるぜ」と過剰にアピールする例のアレだ。そんななか田我流さんは、「高級車 要らない チェーンもつけない Drug いかない タトゥーも入れてない I'm a Simple Man」と韻を踏むんだから、これはもしやボースティング的なものへの批判なのかと深読みしたくもなってくる。

「いや、俺はいらないってだけです。チェーンをつけてる奴らは最高だなって思うし、高級車だって乗りたい（笑）。でも、すぐ飽きちゃうと思うんですよ。だから、俺はしない。実際、ここ数年間で覚えたのは、何かを欲しいなと思っても、買わないで帰るってことなんですよ。若い頃は無駄遣いをして、失敗することもよくありましたから。まぁ、その失敗も大事なんですけど。でも、今は『やっぱ買っちゃうか？　カード切っちゃうか？』って熟考してる、手に入れるまでの時間のほうがワクワクできる。恋愛じゃないですけど（笑）」

やっぱり田我流さんは他のラッパーとは違う。そんな買い物意識への変貌に拍車をかけたのは、時代の流れだという。まさに「Ride On Time」。

「買わなくていいものが増えましたよね。俺の場合、昔はレコードを買うのが好きだったんですけど、ここ1、2年はほんとに必要なものしか買わなくなった。なぜなら、サブスク（サブスクリプション）があるから。だから今買うなら、〝物〟として所有したい〟って欲求が生まれたとき。昨年マック・ミラーってラッパーが亡くなりましたけど（R.I.P）、彼のラスト・アルバム『Swimming』は本当に最高で、ブツとして取っておきたくて買いました」

そんな「Simple Man」こと田我流さんに今、買うべきか否か熟考しているアイテムがあるという。やはりというべきか、音楽の機材のようだ。

「ひとつ目は、モニタースピーカー。近距離でも正確にモニタリング可能なやつが、うちは狭いんで欲しいなと。手に入れたら、あらためてまず Dr. Dreの『2001』をかけるでしょうね。箔が付きそうじゃないですか（笑）。もうひとつ、ドラム音を固くするために『MPC-3000』ってアナログサンプラーも欲しい。音楽関係では『ニューラ』の『ニューラフォン』ってヘッドホンも気になっています。人の耳ってそれぞれ聞こえ方が違うじゃないですか。でも、このヘッドホンはそういう違いを診断した上で、それぞれの耳に適した音を響かせてくれるらしいんです。自分の場合はガチャ耳で左右の聞こえ方が違うんで、こんな便利なものがあるなら欲しいなと」

そこは「Beats by Dr. Dre」（Dr. Dreプロデュース）じゃないのか！　とまたまた斜め上を行く答えを噛み締めつつ、プライベートなことも聞いてみた。なんせ田我流さんは、松方弘樹さんを〝マッド・リスペクト〟していると語るほどの釣り好きなのだから。

「もちろん、釣り具でも欲しいものはいっぱいありますよ。まず、ロッドだったら、『シマノ』の10フィートくらいのトラウトロッド。でかいトラウト用ですね。リールは『シマノ』の『ステラ』の2000、3000、3500。3000まであれば、もう渓流、湖はもちろん、海まで行ける。余ってる人、誰かください！　ちなみに、リールは『シマノ』しか使いません。だって、『シマノ』って自動車から自転車まで、ありとあらゆるもののギアを作っていて、しかもトップクラスなんですよ？　そんな研究に研究を重ねられたドリームチームの技術力がリールに使われているっていう、このヤバさ。初めて使うときはドリームチームに向かって『めちゃくちゃいいっすよ！』って言ってますもん。誰もいないけど（笑）」

すさまじい「シマノ」愛！　もし田我流さんがセールスマンだったら、間違いなくここで買っていた。では、それらのアイテムが買えたとして、それを携え目指したい地は？

「とりあえず、カナダのユーコン川でキングサーモンを釣ってみたい。あとはパタゴニアのトラウトもすごいいいって話だし、ロシアでいろんな魚種のトラウトや、アマゾンでドラドっていう淡水魚を釣るのもやってみたいっすね。女性だったらそうならないですけど、魚だともうでかきゃいいっていう。え？　松方さんが愛したカジキ釣りですか？　どうかなぁ……。きつそうだよな、あれ。でも、誰かが金を出してくれるなら、やってみたくはあるっすね。自分で行くかってなったら、その前に攻め落とすべき城があるんで。まだ俺、人間的にちっさいんで。松方さんクラスになってからですかね」

illustration: Shinji Abe　text: Keisuke Kagiwada

花瓶を買いに福岡に。

上から、猫脚のようなフォルムのガラスのベースは1960年代のもの。¥11,500　ドイツの陶器メーカー「Gotha」のヴィンテージ。金属のように光沢のある黒。¥11,000　陶面に分厚くグリーンの釉薬が掛けられたドイツ産。底面にシールも残るデッドストック。¥11,000　フランスとの国境近くに位置するドイツ・カールスルーエで生産。背丈はあるが口径は狭いので、花を生けやすい。¥13,000　ミッドセンチュリーなオブジェに見えるがこれも花器。'60〜'70年代にイタリアの陶器メーカーが生産していた。¥23,000　花瓶をかじったようなデザインのドイツ産。このくらいのサイズだと枝も生けられる。¥18,000　福岡にアトリエを置く作家「錆枝」によるプリミティブな花器。新品ながら、古いものと並べても不思議と馴染む。¥3,600　緑青のような色味はドイツのヴィンテージ。¥4,500　スウェーデンのデザイナー、リルモア・マンネルヘイムによる心臓のようなフォルムの花器。1955年製。¥23,000　出処不明ながら、つい買い付けてしまったというマットなガラスのベース。¥19,000　ブルーのガラスベースは、バウハウス出身のデザイナー、ウィルヘルム・ワーゲンフェルドが、1950年代にドイツのキッチンウェアブランド〈WMF〉のためにデザイン。¥22,000

雑誌を横にして見てね。

Early Summer To Do List 14

ヴィンテージの花瓶など

福岡の中心地からは少々離れた『ブルーモ』のことを知ったのは、アレにソレでお馴染みの『つどい』にて。スタッフとして入っていた下の青年、王寺彰人さんの「花瓶屋を始めるんですよ」という話はしっかり覚えていて、先日ミモザの時季にようやく訪れることができた。

多いのは1950〜'80年代のヴィンテージ。1万〜2万円台と買えない値段でなく、どれもいい佇まいをしている。他にはオリジナルの銅製の鉢や絵が少々。それにしても、ほぼ花器だけの店とは攻めている。「インテリアショップでディスプレイ担当をしていたとき、扱いは限りなくサブだけど、家具にのせる花瓶ってすごく大事なんだと気づいて」

写真はこの何倍もある商品の中から自由に選んでもらったもの。年代も国もバラバラ、ときに日本の作家ものや出処不明の品が交じりながらも統一感があるのは、物としての格好よさという説明しづらいイメージをヨーロッパ各国で伝え、買い付けてきた王寺さんの努力の賜物なのだろう。その感覚は信頼できるし、応援したくもなる。

「オブジェにもなるもの、というのは意識しています。花を入れてないときは、飾って楽しんでもらえればと。価格を極力抑えているのも、ひとつで終わりじゃなく、いくつも置いてほしいから」

旅先では物を買うハードルが下がる現象に誰か名前をつけてほしいが、花器は福岡で買おうと決めて、来るたびに何かひとつ持ち帰るっていうのは、悪くないアイデアだと思う。

Blumo

インテリアショップ勤務の後、ドライフラワー専門店の店長職を経て、地元店を構えたのが2018年5月。王寺さん単独のとき、キャクリーンスペースもあり、製材はソイワックスキャンドル「cleo'e」の販売が。天神のあるいかっぽ(?)で7〜8分。福岡県福岡市南区那の川1-23-24 102　☎092-531-5080　12:00〜20:00　休み

買い付けはベルリン他、ヨーロッパが中心。オンラインショップもあるが、王寺さんの話を聞きながらのほうが満足度が何倍も高い。小ロットでも対応してくれる工場を探して作ったオリジナルの銅の器（¥8,000〜14,000）も素敵だった。サイドに水抜きの穴があり、直接植えることができる。自由の女神の緑色と同じ、緑青（ろくしょう）という錆が浮くのもまたいい。FRP製の花器（写真中、各¥23,000）もオリジナル。

photo: Ryosuke Kikuchi　text: POPEYE

ちょっとハイキングに、ニュージーランドへ。

ジャーン、まずはこの写真を見てほしい。合成写真か何かじゃないかと思わず疑ってしまうほどの、〝超現実的〟とも言える大自然の風景。こんなとんでもない眺望はたいてい、苦労して険しい山を登ったり、何日もかけて縦走したりしなければ味わえない代物であって、もちろんそれはそれで素晴らしいけれど、そんな体験を気軽に楽しめる機会があるとしたら、それもやっぱり最高なんじゃないか。サッと日帰りくらいで、できることなら人で溢れた登山道じゃなくて、カラッとした陽気で、ちょうどいい程度の汗かいて、最高の景色が見られて……てな都合のいい話はまあなかないから、ついあきらめて次の休日も自宅でおとなしくしているか、となりがちなのだが、そんな体験ができる場所は、実際にある！　……ここニュージーランドに。海外でアウトドアなんてぜんぜん気軽じゃないじゃん、と思った人もいるかもしれないが、そんなことはない。巨大なザックや重いテントをかついでいかなくても、旅行先の街で何日か遊んだついでに、1日か2日だけ大自然の中に入ってのんびり過ごす。そんなことがごく簡単にできるのがこの国なのだ。広大な草原と湖が広がるニュージーランドは1万3000kmに及ぶトレッキングコースと約1000もの山小屋がある、アウトドア超大国「グレート・ウォーク」と呼ばれる9つのベストなトレッキングコースは世界中のトレッカーの憧れになっているほど。

そんな国だからこそ、外遊びにも極類、難易度ともにありとあらゆるメニューが揃っていて、前述のようなアクティビティも可能になるってわけ。高峰を制したりロングトレイルを踏破するんじゃなくて、大自然の中でのんびりマイペースで遊ぶなら「デイ・ハイキング」がぴったりだ。そんな旅に一緒に出かけるのに最高の先輩、イラストレーターのジェリー鹿飼さんとともに、ニュージーランド南島へ。ウルトラライトな気分で、街と山を歩いてみようじゃないか。

photo: Kazuhiro Igarashi, cooperation: Hideaki Arai
illustration: Yoko Ukai, text: Kosuke Ide

装備は軽いほうがいい、けれど。

POP-EYE 16 Outdoor

空港で待ち合わせたジェリーさんがあまりにも軽装なのでちょっと驚いた。軽量のバックパック一つに、セーター&サンダル姿。旅慣れた人は荷物が少ないもので、長年アウトドアで遊んできたジェリーさんならそれも当然という気もするけれど、聞けば、その背景にはやっぱり「ウルトラライト（UL）・ハイキング」のカルチャーの影響があるという。ULとは読んで字のごとく「軽い荷物での山歩き」のことで、アメリカのロングトレイルを歩いてきたハイカーのレイ・ジャーディンが'90年代初頭に提唱したスタイルだ。「ベースウェイト（服や食料、燃料などを除いたバックパックの重量）が10ポンド（約4・5kg）以下」を基準に、軽くシンプルな装備を徹底的に考え抜くその思想はアウトドアの世界に衝撃を与え、山道具にも大きな革新をもたらした。2000年代に入るとその波は日本でも先進的なハイカーたちによって導入され、熱烈な信奉者が生まれるほどのムーブメントになった。

「ULはそれまでの『重い荷物を背負ってナンボ』みたいな日本の伝統的な登山の文化とはまったく違ってたんだ。言ってみれば、'90年代にデザインの世界でコンピューターを使うDTPが登場して、それまでの手技を極めていたベテランのデザイナーとはぜんぜん違う価値基準が生まれたのに近い感じ。ちょっとした革命って感じで面白かったんだけど、やっているうちにだんだん軽さばかりにこだわるようになっちゃったところもあって。でもULの本質は軽さを追求することじゃなくて、自分にとっての快適さを根本から考えるってことなんだよね。それに気づいてからは、自分のスタイルを第一に考えるようにしてるよ」

そう話すジェリーさんの装備は、軽装ではあるけれど、軽さだけをストイックに追うような発想とはまったく違う、遊び心や洒落っ気に溢れている。自分が楽しむために、本当に必要なものって何だろう？　自然の中での遊びは、そんなこともあらためて考えさせてくれる。

Early Summer To Do List 16-1

ブラウン バイ ツータックスのポンチョ

スピンネイカーで作られた軽量のポンチョ。ユルいハイキングならこれで十分。天気予報が晴れでもお守り代わりに持っていく。

Early Summer To Do List 16-2

ウールイットのウール

5ドル紙幣にはニュージーランド人のエドモント・ヒラリー卿の肖像画が。世界で初めてエベレストに登頂した人だよ。

クィーンズタウンの『Small Planet Outdoors』で見つけたウールは現地調達。靴に入れておくと汗を吸って靴擦れを防いでくれるんだとか。

どんなに短いコースでも地図は持っておこう。

山登りは汗をかかないようにするのが重要だ。〈デトアーライフ〉のメッシュキャップなら頭が快適。

メリノウールは体温調整をしてくれる優秀な素材。〈ブラウン バイ ツータックス×ムーンライトギア〉のヘンリーネックはベースレイヤーにうってつけだ。

Early Summer To Do List 16-4

ギア類も吟味する

火を使う予定がなくても、ライターぐらいは持っておこう。山では何が起こるかわからない。

デイハイクにちょうどよいサイズの〈トレイルバム〉の「ビッグタートル」は、ULザックの伝統的なデザイン。

ハーゲンダッツのスプーンをもじった〈ルー〉の真鍮でできたカトラリー。小さいけどどんな食事でも食べられる優れもの。

Early Summer To Do List 16-3

ハイキングに必要最低限なウェア

一見ただのビーチサンダルに見えるが、ビブラムソールを備えた〈ルナサンダル〉の山用のサンダル。

1. Small Planet Outdoors

6. LAKES DISTRICT MUSEUM

4. BOUND Books & Records

7

8. The Grille

9. Fergburger

QUEENSTOWN

クィーンズタウンは アウトドア好きだらけ。

POP-EYE 17 Travel

日本から飛行機で約10時間半でニュージーランド・オークランドへ。そこから約2時間で南島・クィーンズタウンに到着。オタゴ地方の内陸、ワカティプ湖のほとりにあるこの街は、自然溢れるこの国の中でも随一といえる「アウトドアタウン」だ。南アルプス山脈、リマーカブルズ山脈に囲まれていて、ハイキングにサイクリング、MTB、スキー、ラフティング、釣りから同地発祥のバンジージャンプまで、アクティビティは何でもござれ。まあこの街にいる人のほとんどが世界中から訪れる観光客で、そのほとんどがアウトドアを楽しみにやって来ているというわけだ。僕らもさっそくパトロールを開始しよう。街のサイズはコンパクトで、2時間もあれば一周歩けてしまうくらいのものだけど、やっぱり「アウトドアショップ密度」の高さがすごい。ニュージーランド発の〈ice pac〉や、同国ではお馴染みの総合アウトドアブランド〈Kathmandu〉他、大規模ショップが立ち並ぶ中、異彩を放つ店を発見！『Small Planet Outdoors』はこうしたアウトドアの盛んな街に必ず一つはある、現地ガイドたちも集う「プロ御用達」の店。オーナーはいかにもなシブい風貌のテイタムさん。聞けば、かつて国内で10ものアウトドアショップを経営するほど成功していたが、「20年前に他の店をすべて閉めてこの街に移住し、この店一つだけにしたのだとか。「お金を追いかける生活はやめて、自分の時間を家族や情熱を持てることのために使うことにしたんだ。クィーンズタウンは本当にそんな生活にぴったりの場所だよ。今じゃほとんど家に鍵をかけないで暮らせるようなグッドネイバーのエリアはそうそうないからね」

そんなレイドバックなムードのこの街が、何とかつては「お金を追いかける」人でひしめいていたというのは、嘘のような本当の話。1862年、街の近くのショットオーバー川で金が発見されると、瞬く間にゴールドラッシュが起こった。金鉱掘りはその後、1930年代まで続いたという。今もクィーンズタウンの周辺には、当時の史跡が残っている。車で20分ほどのアロータウンはまさしくそんな時代の雰囲気がたっぷり味わえる街。当時の建造物が何と60か所以上に現存する他、小規模ながら充実した展示の「レイクス地方博物館」がその歴史を伝えてくれる。こうなれば、夜はクィーンズタウンに戻って、街の中心部にあるピザ&スパゲティのレストラン『ザ・カウ』がいい。その名のとおり、150年ほど前に牛小屋として利用されていた石造りの建物をそのまま使った店で、ヴィンテージなムードがいかしてる。旨いピザを頬張った後は、明日のハイキングに備えて早めに就寝。

1. クィーンズタウンの良心、マニアックな品揃えで唸らせるアウトドアショップ『Small Planet Outdoors』。このごちゃっとした様子がいい。同国クライストチャーチ発のブランド〈AARN〉のバックパックも扱っていた。2. オーナーのダリル・テイタムさん。元サーファー。3. 背後に山がそびえるロケーションもいい。4. クィーンズタウン唯一（？）のカルチャースポット、『BOUND Books & Records』。5. クィーンズタウンの北東20kmにあるアロータウンはかつてゴールドラッシュで栄え、約7000人の人々が暮らした街（現在は2000人弱ほど）。バッキンガム・ストリートにあるレイクス地方博物館は穴場の必見スポットだ。6. 当時の金鉱の様子が再現された模型はなかなかの完成度で見応えあり。7.「ジンジャービア」は、ビアといってもアルコール分のない炭酸飲料。ビール同様、醸造して作られ、イーストの発酵によって炭酸が生まれる。甘さの中にショウガのピリッとスパイシーな感覚は癖になる。8. せっかくニュージーランドに来たなら、やっぱりラムを食べたい。街中心部のスタイリッシュなレストラン『The Grille』のラムのアンガスステーキには、地元産ピノ・ノワールがよく合う。9. クィーンズタウンで一番人気、いつも行列が絶えない『Fergburger』はプライム・ニュージーランド・ビーフが旨いガッツリ系。

Mount Crichton loop Track

マウント・クライトン・ループ・トラックへ出発。

POP-EYE 18 Outdoor

ここニュージーランドでは、山道のことを「トラック」と呼び、山小屋は「ハット」と呼ぶ（さらに言えば、山歩きのことをトランピングと言う）。ニュージーランド環境保全省（DOC）が認定する、トラックやハットの整備された「グレート・ウォーク」は全国に9つあり、世界的に知られている。なかでも「世界で最も美しい散歩道」とも呼ばれるミルフォード・トラックなどは大人気で、環境を守るため1日90人の入山制限があり、宿泊地から歩く方向まで決められているほどだ。

こうしたメジャーなトラックも、もちろん良いけれど、実のところ、この国には他にも素晴らしいトラックが溢れている。そういえば、ジェリーさんも「丹沢でもみんなが登る有名な山以外にも、低くていい山はいっぱいある。そういう山は全然混んでなかったりするんだよ」って言ってたっけ。クィーンズタウンから行けるトラックだけでも、行程2〜3時間の初心者向けから4〜5日ほどかかる上級者向けまで多くのルートがあって、ハイカーのスキルやその日の気分で選ぶことができる。そのほとんどが街から車で30分以内に入り口まで行けるというからありがたい。選択肢はたくさんあるが、今日は朝から天気も良好、まず手始めに所要時間3時間ほどの「マウント・クライトン・ループ・トラック」で足を慣らすことにしよう。クィーンズタウンからグレノーキー方面へ走ること20分。道路沿いからスタートするこの周回トラックはまさしくこのエリアの歴史を感じさせる道だ。1860年代から1930年代にかけて、断続的に金鉱採掘が行われてきた時代の面影があちこちに残るという話。なかなか興味深い。

道路脇に車を止めて、トラック入り口から森へと入る。ブナの木が茂り、道は苔がびっしりと生えていて、踏みしめるたびにフカフカとした感触が伝わってくるのがいい。「日本の登山道と違って、岩や木の根がないからすごく歩きやすいね」とジェリーさんも快調だ。実際、すぐそばを小川が流れるアップダウンの少ない道は穏やかで、風も涼しく気分は最高。木々の間からは、チュチュチュ……と愛らしい声が聞こえてくるに至って、ここはまさしく天国か？と陶然とした気分になる。見れば、扇形の尾を持つ鳥たちが、ひらひらと蝶のように舞いながら、僕らの後を付いてくるじゃないか。その形状から「ファンテイル」と呼ばれる鳥はニュージーランドで最も愛されている鳥。人間を追いかけてくるなんて何て人懐こくて可愛い鳥なんだ、と思いきや、彼らは人が踏んだ土から飛び出してくる虫たちを狙っているだけなんだとか。いずれにしたって、スタートからたった5分でこんな最高の環境に至れるなんて、恐るべしニュージーランド・トラック。

1. クィーンズタウンから程近いマウント・クライトン・ループ・トラックは、ウォーキングだけでなく、金鉱採掘の歴史も楽しめるユニークな山道。そこかしこにゴールドラッシュ時代の痕跡を感じることができる。2. ゴールドラッシュ初期には崖の表面から金を含む砂利を採取するために水を使い、砂利を含んだ水を選鉱用のトンネルを通じて集めていたという。このトンネルもそのために人工的に作られた施設で、長さ24m、高さ10mの大規模なもの。当時の人々の苦労が偲ばれるヒストリック・プレイス。3. このエリアで30年にわたって金鉱採掘を続けたサム・サマーズとその家族がかつて住んだ小屋「サム・サマーズ・ハット」。当時のまま？　と思わせるインテリアで信じられないが、今も現役の山小屋として使われているらしい。4. ニュージーランドはハンティング文化も盛ん。トラックで鹿を狙うハンターたちに出会った。5. 川が多く、橋がたくさんあるのも楽しい。6. サム・サマーズ・ハット裏の滝。7. 眺めの良い尾根で一休み。いくつもの湖が点在する風景はニュージーランドならでは。「こういう景色をずっと見ていると、何だか遠くから世界の終わりを眺めているみたいな気分になる」とはジェリーさんの弁。8. ブナ林、湿地、渓谷、川、滝、湖など、次々と景色が変化して、飽きることのないトラックだ。

Wanaka

ワナカで超人気、ロイズ・ピーク・トラック。

クィーンズタウンを後にして、車で2時間ほどの北東の街ワナカへ移動。ワナカ湖に面したこの街はクィーンズタウンよりさらに小ぢんまりとしているが、夏はマウント・アスパイアリング国立公園へのゲートウェイとして、冬はトレブル・コーン・スキー場やカードローナ・アルパイン・リゾートのベースタウンとして、これまたアウトドアを楽しみにしている人たちが年中、ひっきりなしにやって来る場所だ。若者も多く夜が賑やかなクィーンズタウンに比べると、より穏やかでチルなムードが漂っているものの、洒落たカフェやレストランにも事欠かないのはヨーロッパはじめ世界中から観光客が集まるニュージーランドのリゾートタウンゆえ。とにかくフレンドリーなムードでストレスなく過ごせる、気持ちのいいスモールタウンだ。もちろん周辺にはウォーキング・トラックがいくつもあって、夕食を食べながら「明日はどこから攻めようか」なんてみんなで話し合うのもまた楽しい。

ハイキングに行く朝は、早朝からオープンしている『ドウビン・ベーカリー』の名物、ラム肉のパイを買っていくのがいい。ここニュージーランドではパイは日本のおにぎりみたいな「ソウルフード」なのだ。今日も天気はバッチリ、昨日のハイキングで足慣らしも万全というわけで、全長1578mのマウント・ロイを登る「ロイズ・ピーク・トラック」へ行くことに決定。起点となる駐車場へは、街から西へ車でほんの10分ほど。到着すると、平日の朝だというのにすでに車がかなり止まっている。聞けば、このトラックは眺望が素晴らしく、近年ではその様子がSNSで拡散され、一種の観光スポットとして大人気になっているのだという。ゲゲゲ、と一瞬不安がよぎるものの、周りを見ればまったく混雑している様子もなく、2〜3人連れくらいのハイカーたちがチラホラ見える程度で、ホッと一安心。まあオンシーズンの富士山の「大行列」を知っている日本人からすれば、世界中のすべての山はガラ空きなのだ。

さっそくトラックの入り口に立ち、頭上にそびえるマウント・ロイを眺める。山肌を這う「つづら折り」の道がどこまでも見えて、つまりはひたすら延々と登りが続く道というわけで、これまた富士山のよう。短時間のうちに風景がめまぐるしく変わった昨日のマウント・クライトン・ループ・トラックとはまったく違った性格の山道である。どうやら山全体が牧場になっているらしく、放牧された羊たちがあちこちを歩いているのも見える。全長約16km、所要時間は6時間。こいつはなかなか歩きがいがある。柵をはしごで越えたら、デイ・ハイキングの始まりだ。ジグザグジグザグ、どこまでも登っていくことにしよう。

1. ワナカからすぐの「ロイズ・ピーク・トラック」1300m地点の峰からは絶景が楽しめる。ワナカ湖と周辺の山々を一望できる雄大な景色は、実は絶好の「セルフィー」スポットとしても知られていて、そのエッジに立つ人で行列ができるほど。お昼のピーク時には、50人くらいのハイカーがここで休憩し、雄大な風景をずっと眺めていた。2. 緑色の「フェイジョア」はキウイと並ぶニュージーランドの定番フルーツ。スプーンで掬って食べるドロッとした果肉はグアバにちょっと似た味。3. ワナカ近郊のガレージセールストア。服から電化製品まで中古品がてんこ盛り。4. 大人気のロイズ・ピーク・トラックの途上にはたくさんの人が。話しかけてみると、たいていが外国から来た観光客だった。5. ニュージーランドらしく、放牧された羊たちがトラック周辺をウロウロ。牛もいる。つまりは、道端のフンに注意！　6. 街と自然が近いから、トラックを歩いた後、ワナカの街を散策できる時間も十分にある。近郊のスキー場『カードローナ・アルパイン・リゾート』直営ショップはオリジナルグッズも充実していて思わず欲しくなる。7. 湖畔に面した『Doughbin Bakery』ではパイやサンドイッチが揃う。毎年のように国内のアワードで受賞するというパイは種類も豊富。ローカルにもビジターにも愛されるワナカの名店だ。

街からたった6kmしか離れていない「天国」。

POP-EYE 21 Outdoor

Early Summer To Do List 21-1

ミネラルウォーターはマスト

山には売店も自動販売機もない。必ず飲み水を携帯すること。

綺麗なトイレがあるからガールフレンドも安心だ。

遠くに見えるアスパイアリング山に雪が積もっていた。雪山を見るとテンション上がるよね。

駐車場には多くの観光客がいる。いろいろな服装のハイカーが見られて楽しい。

いろいろな人種のハイカーが歩いていた。すれ違うときは笑顔で挨拶しよう！

登山口で2ドル払ってね。

道を登って上昇するにつれて、山の反対側に、ワナカ湖のずっと向こう側の山々がだんだんと見えてくる。もはや絵葉書か何かのような、信じられないほど美しいその風景に、単調な登山道もまったく苦にならない。「とにかくどこを見ても自然がそのまま残っていて綺麗なのがいいなあ。自分は職業柄、風景もデザインとして見ちゃうようなところがあるんだけど、日本だと、自然の中に入ってもやっぱりどこかで土木工事をしていたり、間伐で山が裸にされてる様子が目に入ったりしてしまう。でももしかしたら、日本も江戸時代にはこんな美しい景色が見られたのかもしれないよね」とジェリーさん。実際、このトラック周辺のエリアは自然保護区になっていて、「タソック」と呼ばれる植物が生い茂る草原がふわっと（実際には葉は硬いのだけど）平和で優しげなムードを醸し出している。ちなみにニュージーランドの山には、クマもヘビもいない。だからこそ気軽なハイキングにうってつけで、老若男女誰もが参加しやすい。

事実、このトラックにも年配のご夫婦もいれば、ほとんど普段着で登っているアジア系の女の子たちもいる。自分の体力の範囲で、それぞれのスタイルで楽しんでいる。

尾根での休憩を入れながら、そこそこの急坂を登り続けること3時間。1000mほど登った所で、峰に差し掛かる。ここで初めて、それまでまったく見えなかった山の西側の風景が目に飛び込んできた。はるか遠くに万年雪を頂くマウント・アスパイアリングも見える。本当に素晴らしい、感動的な眺め（それがP50〜51の写真だ）。ここまで来てよかった……!!

帰り道は下り続けること2時間、脚には心地いい疲労が溜まっている。駐車場に着くと、街へ帰るまでたった6km。カフェに飛び込んで、この旅の間に虜になったニュージーランド名物「ジンジャービア」（ジュースです、念のため）をカラカラの喉に流し込むと、やっぱりここはアウトドア天国なんだという思いがあらためてこみ上げてきた。

Early Summer To Do List 21-2

メガネロックのサングラスと日焼け止め

日陰がないトラックなので、日焼け対策が大事だよ。

羊が歩く牧歌的なトラック。コース上に羊の落とし物があるので注意してね。

ワナカの街から車で10分も走れば登山口に到着だ。頑張って登ればこの絶景が！

Early Summer To Do List 21-3

オピネルのナイフ

NZは美味しいフルーツがいっぱい。スーパーで買って山で食べよう。

ワークウェアで遊びたい。

Early Summer To Do List 22-1

ディッキーズのユーズドの「874」

ここ何年かは、オーバーサイズが流行し、大きければ大きいほど格好がつくような感覚が体に染み付いちゃって、ついビッグサイズを買ってしまいがち。だけど、自分の〝ジャスト〟をあらためて知ると、コーディネートの幅が広がるし、楽しくなってくる。歩を引きずらなくても、派手な色合わせをしなくてもいいんだ。その辺の店で、〝普通〟に売っているシンプルなワークウェアどうしでも、パンツをはく位置や丈を整えるだけで、抜群にかっこよくなる。まずは、ワークウェア界最強の〝普通〟〈ディッキーズ〉のパンツ「874」を、ジャストで買い直すことから始めよう。そして、徐々に自分の〝普通〟を探してみようじゃないか。

ユーズドの〈ジャージーズ〉のスウェット¥4,900（サンタモニカ志賀店☎03-3462-1984）　中に着たユーズドの〈ヘインズ〉のTシャツ¥2,800（ダンシル☎042-720-8703）　ユーズドの〈ディッキーズ〉のワークパンツ¥4,500（J&i☎03-6424-4994）　スニーカー¥18,000（アディダス／ベンダー☎03-6452-3072）

photo: Masato Kawamura　styling: Dai Ishii　text: Koji Toyoda